

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 当院におけるG-CSF製剤の使用状況の調査

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 篠原美紀 (薬剤部)

[研究の概要]

■ 目的

当院における顆粒球コロニー形成刺激因子 (granulocyte-colony stimulating factor, G-CSF) 製剤の使用状況を明らかにし、使用の妥当性を検討する。

■ 方法

診療録データをもとにした後方視的研究

■ 研究期間

実施承認後～2019年11月30日

■ 対象となる患者さん

2017年10月～2018年10月に当院でペグフィルグラスチム3.6mg、フィルグラスチム75 μ g、フィルグラスチム300 μ g、レノグラスチム100 μ gのいずれかを投与した患者さん

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、病名、入院外来区分、抗がん剤治療の治療歴、放射線治療の治療歴、G-CSF製剤の使用歴、血液所見（白血球分画、好中球分画）、体温、発熱性好中球減少症の発生状況等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

薬剤部 篠原美紀

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971